

令和2年 第13回 蕨市教育委員会（定例会） 会議録

招 集 期 日	令和2年12月18日(金)		
場 所	蕨市役所 仮設庁舎 3階 委員会室		
開閉の時間	午後2時から午後2時30分まで		
議 長	松 本 隆 男 教育長		
出席委員	1番 加 藤 正 明 委員	2番 飯 野 朗 子 委員	3番 萩 原 敏 行 委員
	4番 小 島 奈津子 委員		
議事参与者	教育部長 渡 部 幸 代	教育部次長・学校教育課長 原 田 卓 治	教育総務課長 田 中 昌 継
	生涯学習スポーツ課長 松 永 祐 希	中央公民館長 加 納 克 彦	図書館長 佐 藤 昌 史
	歴史民俗資料館長 佐 藤 直 哉	学校給食センター所長 長 沼 秀 夫	
	※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年10月定例会から当面の間、議事参与者を減らすこととしている。		
書 記	教育総務課庶務係長 渡 邊 浩 介		

	会 議 事 件 名	議 事
議	報告 1 令和 2 年第 6 回 蕨市議会定例会 教育委員会関係一般質問について	開会宣言された後、前回の会議録の承認が行われ、直ちに報告に入る。 令和 2 年第 6 回 蕨市議会定例会教育委員会関係一般質問については、教育総務課長、学校教育課長及び生涯学習スポーツ課長から、答弁要旨について報告がなされた。
事	報告 2 令和 2 年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会について	令和 2 年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会については、北小学校では自分のよさに気づく力や、思いを伝え合う力を伸ばす道徳の授業づくりについて、第二中学校ではよりよく生きるために必要な心を育成する道徳の授業づくりについて、塚越小学校では心身ともに健やかで粘り強く取り組み、技能を高める体育の授業づくりについての研究を、それぞれ 3 年間進め、その成果を発表した。この研究成果を各校に広めるとともに、今後の教育活動に生かしていくとの報告が、学校教育課長からなされた。
進	報告 3 美術市展の結果について	例年開催している蕨市展の代替事業として、今年度は美術市展を実施した。絵画、彫刻、工芸の 3 部門の出品作品について、それぞれの部門の先生から講評をいただき、その様子を、12 月 15 日(火)から来年 3 月 31 日(水)まで、You Tube で動画配信する。なお、出品総数は 58 点であったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
行	報告 4 信濃わらび山荘利用者・使用料等年度別一覧について	令和 2 年度の信濃わらび山荘は、4 月 15 日(土)から 11 月 8 日(日)までの 208 日間の開設を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開始日が 6 月 19 日(金)となったことから 145 日間の開設となった。利用者は 778 人、使用料は 939,270 円であったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
状	報告 5 信濃わらび山荘開設期間及び休館期間について	信濃わらび山荘の開設期間及び休館期間について、令和 3 年度の開設期間は、ゴールデンウィーク前の 4 月 24 日(土)から 11 月 14 日(日)までの 205 日間とし、蕨市立信濃わらび山荘設置及び管理条例第 6 条の規定により、年末年始休館を含む臨時休館を設定する予定であるとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。

議	議案第51号 蕨市教育委員会が後援等を行う事業 について	<p>以上報告の後、直ちに議事に入る。</p> <p>別紙のとおり、蕨市教育委員会へ後援等の申請があったため、審議をお願いしたいとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、原案どおり異議なく可決された。</p>
事	議案第52号 蕨市指定文化財の指定について	
進		
行		
状		
況		<p>このたび三学院所蔵の3件の資料を蕨市の文化財として指定しようとするため、審議をお願いするものである。一つ目の紙本著色釈迦涅槃図については、北枕にして顔を極楽浄土に向けて涅槃に入っている釈迦の周囲を、弟子や俗人、鳥などの動物が取り囲んで、釈迦の死を嘆き悲しむ様子が描かれている。江戸時代中期に制作されたものと推定されるこの涅槃図は、構図全体の配置が優れており、保存状態も極めて良好である。二つ目の紙本著色地獄変相図については、2幅からなる掛け軸で、死者が閻魔大王の裁きを受ける場面から始まる。女性が、生前に放火の罪を犯したことが鏡に映し出され、裁きの結果、血の池地獄など、さまざまな刑罰に処される様子が描かれている。最後は、阿弥陀如来三尊来迎のもとに極楽往生が叶うこととなる、曼荼羅いわゆる双六のような構成になっている図である。日頃の行いを正すため、子供や檀家向けの教材としても使用されていたようで、蕨に昔からお住まいの方からは、子供の頃に三学院でこの図を見て、怖い思いをした記憶があるとの話を聞いている。江戸時代後期に制作されたものと推定され、保存状態は極めて良好で、仏画としても優れた美術作品である。三つ目の宋版大般若波羅蜜多経はいわゆる経典である。大般若波羅蜜多経を300字に要約したものが有名な般若心経で、三蔵法師が翻訳したものである。三学院では、全600巻のうち3巻が現存しており、そのうち1巻には、「建保3年」との記載がある。蕨市内で鎌倉時代の年号が記された文書の資料は、ほかに例がなく、地域資料としてもたいへん貴重である。こうした調査結果を受けて、令和2年11月7日に蕨市文化財保護審議委員会を開催し、文化財指定が適当との意見をいただいている。なお、この3件の文化財については、今後、所有者にご協力をいただき、展示・公開する予定であるとの説明が、歴史民俗資料館長からなされ、原案どおり異議なく可決された。</p>